

## 令和7年度 認定こども園 住吉幼稚園 学校評価結果（職員自己評価・学校関係者評価）

令和7年度の学校評価を下記の通りまとめましたので、ご報告させていただきます。園の取り組みを振り返り、様々な教育活動や運営について改善を図るとともに、より一層、保育の向上に努めて参ります。

評価は、4・そう思う 3・ややそう思う 2・あまりそう思わない 1・そう思わない

### 1 子どもたちの姿について

評価項目	職員自己評価		学校関係者評価
	評価平均	評価平均	
①子どもたちは、伸び伸びと園生活を楽しめている。	3.7	3.6	4
②子どもたちは、友達や教師との関わりを楽しめている。	3.5		

【職員】 ○自分たちで遊びを繰り広げて生き生きと楽しむ姿がある。○友達や教師とのやり取りの中で新しい関りを学んだり楽しむ姿がある。○友達より教師との関りを求める子どもにも、仲間と関わる楽しさを伝えていきたい。

【学校関係者】 ○園生活や行事を通して、個々が認められ、子どもたちが成長できている。○子どもたちが臆することなくフレンドリーに教師と接している。○子どもたちは非常に元気で、はつらつとしており、いい雰囲気だと感じる。

### 2 園の管理運営について（健康と安全）

評価項目	職員自己評価		学校関係者評価
	評価平均	評価平均	
③子どもの視診や検温を定期的に行い、体調確認に努めている。	3.6	3.28	3.8
④防災・防犯・不審者対応対策等の訓練を適切に行い、安全管理に努めている。	3.2		
⑤遊具や施設など、園児が安全に楽しめるような環境の整備に努めている。	3		
⑥遊びや活動の中で、子ども達が体を動かす楽しさを味わえるよう工夫している。	3.3		
⑦食育活動を通して、食べ物や健康への関心が持てるよう努めている。	3.3		

【職員】 ○こまめな体調確認・検温で子どもの不調に早く気付くことができた。○危機意識を高められるよう職員間での情報共有や安全への声掛けを充実させたい。○使用後の玩具は消毒し、破損部分はないか確認し安全に活動できるよう努めている。○子どもたちが発散できるように教師も一緒に遊びながら、体を動かす楽しさや心地よさを味わえるようにしている。

【学校関係者】 ○引き続き危機意識の共有を充実させていただきたい。○避難訓練も定期的に行うなど安全管理への取り組みも適切に行われている。○食育活動に関しては活動のねらいを再確認しつつ、活動状況についての発信をさらに充実して頂きたい。○子どもたちの健康・安全に配慮した取り組みは適切だと思う。引き続き注意を払い、最善の対策・方策を講じてほしい。

### 3 園の保育・教育内容について

評価項目	職員自己評価		学校関係者評価
	評価平均	評価平均	
⑧一人一人の個性を大切にされた保育（援助）を行っている。	3.5	3.46	3.8
⑨子ども達が主体的に関わりたくなるような保育環境、活動の工夫をしている。	3.1		
⑩遊びや活動を通して、より良く人と関わる力の基礎を培うよう努めている。	3.4		
⑪園生活を通して挨拶や基本的な生活習慣が身に付くよう努めている。	3.5		
⑫他の職員と連携し協力し合って、保育に努めている。	3.5		
⑬園の行事や活動を通して、子どもの成長を感じる。	3.8		

【職員】 ○個々を大切にされた声掛け、サポートを補助の先生と協力して行ってきた。○子どもたちの声に耳を傾け遊びを用意したり、興味を持てるような環境を整えた。○子どもたちが主体的に関わる環境作りについては、今後さらに学びを深めていきたい。○基本的生活習慣については継続して取りこんでいるが、個人差がある。

【学校関係者】 ○先生方のあたたかい雰囲気、豊かな表情、丁寧な言葉使いが素晴らしいと感じる。○課題として主体的に関わるような環境づくり（人的・物的）については、職員間での学びを深めてほしい。○様々な経験を積む中で、社会における他人との関わり方を学ぶ機会が増えてほしい。○園の行事が着実に実行され、保護者の評価も高い。○個人に合わせた働きかけがなされている。

### 4 園の保護者対応・連携について

評価項目	職員自己評価		学校関係者評価
	評価平均	評価平均	
⑭教職員は、いつも笑顔で園児や保護者に対応している。	3.8	3.5	3.9
⑮子どもの様子を必要に応じて連絡帳やアプリ、又は口頭で保護者に伝え共通理解に努めている。	3.2		

【職員】 ○丁寧な言葉遣いと挨拶で話しやすい雰囲気作りを心掛けてきた。○朝の登園時も笑顔と元気を意識し、保護者の方を気持ちよく送り出せるよう努めてきた。○保護者に対して必要なことは、丁寧にお伝えし対応することで、信頼関係が築かれている。

【学校関係者】 ○教職員も楽しくにこやかに保育・教育に取り組んでいる。○保護者との連携について、今後ますます期待も大きくなると思われるので、保護者の思いに応えられるように取り組んで頂きたい。

# 令和7年度 認定こども園 住吉幼稚園 保護者アンケート集計結果

今回寄せられたご意見について ●・・・ご意見 ○・・・園の回答

## 1 子どもたちの姿について

評価項目	評価平均	
①子どもたちは、伸び伸びと園生活を楽しめている。	3.9	3.9
②子どもたちは、友達や教師との関わりを楽しめている。	3.9	

## 2 園の管理運営について（健康と安全）

評価項目	評価平均	
③子どもの視診や検温を定期的に行い、体調確認に努めている。	3.9	3.81
④防災・防犯・不審者対応策等の訓練を適切に行い、安全管理に努めている。	3.85	
⑤遊具や施設など、園児が安全に楽しめるような環境の整備に努めている。	3.8	
⑥遊びや活動の中で、子ども達が体を動かす楽しさを味わえるよう工夫している。	3.9	
⑦食育活動を通して、食べ物や健康への関心が持てるよう努めている。	3.6	

## 3 園の保育・教育内容について

評価項目	評価平均	
⑧一人一人の個性を大切にした保育（援助）を行っている。	3.9	3.85
⑨子ども達が主体的に関わりたくなるような保育環境、活動の工夫をしている。	3.8	
⑩遊びや活動を通して、より良く人と関わる力の基礎を培うよう努めている。	3.9	
⑪園生活を通して挨拶や基本的な生活習慣が身に付くよう努めている。	3.8	
⑫他の職員と連携し協力し合って、保育に努めている。	3.8	
⑬園の行事や活動を通して、子どもの成長を感じる。	3.9	

## 4 園の保護者対応・連携について

評価項目	評価平均	
⑭教職員は、いつも笑顔で園児や保護者に対応している。	3.9	3.9
⑮子どもの様子を必要に応じて連絡帳やアプリ、又は口頭で保護者に伝え共通理解に努めている。	3.9	

●子どもたちの様子をきっぷノートで動画配信していただくと嬉しいです。（2歳児クラス）  
○安全面を優先しつつ可能な範囲で、こうした情報発信の充実を図っていきたいと思います。

●2歳児の冬場の水筒持参について、必要性があまりないような気がします。（2）  
○冬場の水筒について再度、職員間で検討し、実情に即した形にしていきたいと思います。

●小さな怪我についても、状況等伝えていただきたいです。  
○お伝えができていなかった事案があったとのお詫び申し上げます。職員間でも細やかに連携し合い、伝達漏れのないよう、しっかりと取り組んで参ります。

●バス通園になり、担任の先生とお話できる機会が減り、子どもの様子を知る機会が少なくなったと感じる時があります。（2）  
○何かありましたら気兼ねなくバス担当職員にお伝えください。必要な際は、直接お電話や連絡帳にてやり取りをさせていただきます。降園後は直接お話しさせていただく時間もございますので、お声掛けいただくと嬉しいです。

●夏休みの預かり保育で使用する以上児（3・4・5歳児）のお布団について、毎日の持ち帰りが負担になっています。（2）  
○ご意見ありがとうございます。次年度より洗濯を希望される方はお声掛けいただき、常時持ち帰りができるようにした上で、基本的には未満児さんと同じ週末持ち帰りの形をとりたいと思います。

●門から飛び出す子どもがまだいるので、危険を感じるがありました。  
○門のロックは必ず保護者の方が開けること、門を出る際も、必ず保護者の方と一緒に移動すること等安全面での指導と見守りをしっかりと行って参ります。

●習い事の送迎と重なり、お迎えの際、園駐車場が混雑し、駐車できないことがあります。  
○ご迷惑をおかけし申し訳ございません。送迎専用スペース（門から5台目まで）を設け、担当者に重ねて周知をお願いしております。引き続き園でも見守って参ります。

皆さまから頂いたご意見を紹介し、現時点での園としての対応・回答を記載させて頂きました。この紙面で全てのご意見にお答えすることは難しいですが、今回頂いた意見を真摯に受け止め、皆様に愛される園を目指して、より一層の改善に努めて参ります。職員への励ましなど、ありがたい言葉も多数頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。心よりお礼申し上げます。

### （考察・今後の取り組み・改善点について）

#### 1、子どもたちの姿について

園生活を意欲的に楽しむ子どもたちの姿がある。引き続き、個々の状況に応じて必要な配慮・丁寧な関わりを大切にしていきたい。教師との信頼関係を基盤に、子どもたちが伸び伸びと自己を発揮しながら友達との繋がりを深め、より主体的に園生活を楽しめるよう努めていきたい。

#### 2、園の管理運営について（健康と安全）

感染症への取り組みについて、情報発信を含め、さらに細やかな対応を心掛け、感染防止に努めたい。防災面についても、職員・園児ともに落ち着いて行動できるよう、今後も様々な状況を想定した訓練を重ねたい。また、施設の内外において危険箇所はないか全職員の目でしっかりと確認し合いながら、迅速な対応を心掛けていきたい。未満児クラスにおいては、特に誤飲や午睡中の事故、ケガの防止等、細やかに注意を払いながら、安全確認・環境の整備に取り組んでいきたい。さらに、子どもたちの興味関心に基づいた食育活動を展開し、様々な気付き・学びへと繋げていきたい。

#### 3、園の保育・教育内容について

幼児教育から小学校教育へのスムーズな移行を念頭にしつつ、園生活、遊びを通して、これからよりよく生きていくための力、そして学びに向かう力の基盤を大切に育んでいきたい。引き続き、子どもたちが主体的に人やものに関わるような環境作りについて、職員間での学びを深め、一貫性をもった保育・教育がなされるよう、ミーティングや園内研修の機会を積極的に設けていきたい。また、子どもたちが一つの行事を楽しみながら意欲的に取り組む中で、心や体の成長の過程についてもしっかりと見取りながら職員間でも共有していきたい。

#### 4、園の保護者対応・連携について

様々な機会や媒体を用いて、園と家庭が繋がり、良好な関係を築いていくこと、そしてその関係を基盤に子どもの成長を共に支え合い、成長の喜びを共有できるよう連携を深めていきたい。また、プライバシー保護にも注意を払いながら、アプリやSNSを用いた情報発信にも力を注ぎ、子育てに関する相談についても、保護者の思いに寄り添いながら丁寧に対応していきたい。